

# 令和3年度 第8回 若葉区区民対話会概要 「高校生と考える若葉区の魅力発信！」(若松高等学校)

## 1 区長挨拶

## 2 自己紹介 (高校生)

## 3 意見交換

### <若葉区の魅力は何か>

(高校生から)

- ・都賀駅周辺は店舗がたくさんあり栄えており、買い物が気楽にできる。ショッピングセンターや24時間営業の店もあり、住みやすい印象。
- ・朝いつも都賀駅で議員の方が挨拶してくれる。普段、議員の方にまったく接したことがないので、身近に感じられた。
- ・若葉区は自然が豊かで住みやすいと感じている。通学路にも木がたくさん植えてあり、夏、登校時に太陽光を遮り、涼しくリラックスできる。
- ・加曽利貝塚があるのは、やはり大きいと思う。小学生のとき、よく遠足に行ったりしていた。縄文を身近に感じることができる。  
⇒(区長から)若葉区が目玉なので、貝塚や博物館など行ったことがない人も是非訪れてほしい。

### <若葉区の弱いところはどこか>

(高校生から)

- ・若松高校までは、都賀駅から歩くと20分くらいかかる。通学路の歩道は狭く、雨の日に傘をさすと通りづらく、車が向かいから来ると怖く感じる。そのため、特に雨の日はバスの本数を増やしてほしい。区長に朝の通学路の様子を是非見ていただきたい。
- ・バスの本数が少なく、乗りたくても乗れない現状があり、実は学生の需要は多いので、本数が増えれば乗る人は増えると思う。  
⇒(区長から)以前バス会社に本数増を要望したときは、天候等に関わらず普段から

乗車数、乗車率を確保できないと難しいとのことであったが、需要が大きいのであれば、また折を見て会社に話してみたい。

(高校生から)

- ・坂月川周辺はランニングに適している。ホテルもいるので、もっと周辺環境を良くして情報発信したら良いと思う。
- ⇒(区長から)坂月川の環境保全活動を行っている団体と協力し、坂月川の豊かな自然環境の魅力を情報発信していきたい。

(高校生から)

- ・都賀駅周辺は道が整備され店も多くあり、有効活用されている印象がある一方で、御成街道の方はガードレールが少なく、小学生が広がって歩くので危なく感じる。また車道は整備されているのに店が少ない。もっと店舗数が増えれば、訪れる人も増えるのではないか。

### <若葉区の魅力を市の内外にどう発信していくか>

(高校生から)

- ・動物公園は良いところで、小学校のときに遠足で毎年行き、楽しかった。来客数を増やすために、もっと情報発信しても良いと思う。
  - ・レッサーパンダの風太が立つということで人気が高まった。このように、広く浅くまんべんなくではなく、何か強いものにしぼってアピールした方が良い。
  - ・動物公園の来場者が、動物のかわいい姿を撮影し、テレビ番組などに投稿することで、視聴者に興味を抱かせることができると思う。また、飼育員にしか見られない動物の姿を動画で視聴できると良い。
- ⇒(区長から)公園の職員が毎日1つは新着情報をネット上にアップするなど頑張っている。区もタグを組んで何かできればと考えている。

(高校生から)

- ・若い世代への情報発信方法としてSNSが有効だが、企業が少しふざけたツイートをして、皆が拡散して面白おかしく盛り上がっていることがある。
- ・ゆるキャラにツイートさせれば、くだけた表現でも違和感がないのではないか。たとえば新しいゆるキャラを生徒がデザインして、校内で人気投票をして決めることであれば、学校でできるかも知れない。
- ・かそりーぬの小さいぬいぐるみが若葉区内を訪問する動画をとると面白いと思う。

⇒(区長から)行政の情報発信はどうしてもきちっとしたものになりがちだが、まず若い人に興味を持って見てもらうためには、そういった視点も重要かもしれない。

(高校生から)

・漫画やアニメの舞台として若葉区を登場させることで、聖地化させ訪問者を増やすことができる。また以前、動物公園とアニメ作品がコラボしていたこともあった。若者や作品が好きな人たちへの宣伝効果はあると感じる。

(高校生から)

・加曽利貝塚や動物公園の「周辺」には見どころがあるか。有名な観光地プラス周辺に前後に立ち寄れるところがあると、より魅力は増すのでは。

⇒(区長から)周辺を散策できるウォーキングコースがあるので、観光協会とともにアピールしていきたい。

(高校生から)

・若者を呼び込むためには、おしゃれなカフェなど、若者が行きたくなる場所ができるのが重要。またショッピングモールなどができると、年代問わず人が集まると思う。

以上